



平成31年（いのしし年）が始まりました。今年もよろしくお祈いします。

寒に入り、寒さがひとしお身にしみます。皆様いかがお過ごしでしょうか？平成も残りわずかとなりました。天皇陛下が存命中に退位されるので、次の年号は何になるのかと早くから予想するのも、今までになかったことですね。さて、さて、皆さんの予想は？

3学期になり、子どもたちは元気に登校してきましたが、インフルエンザが流行し、先日は、2年生が、今年度県内初の学級閉鎖となりました（小規模校ですので、罹患者の人数と委員会との相談で決定）。児童だけでなく、ご家族の方も大変だったのではないかと心配しております。学校でもマスク、手洗い、換気等の対策をさらに徹底していきます。今後とも皆様の御協力をよろしくお祈いします。



今月のトピックス

< 1, 8 始業式 >

< 手作り凧作品 >

< 1, 7 くしま学カルタ大会 >



3学期の始業式を行いました。式では、4年生の鬼塚ひなたさんが3学期の目標を発表してくれました。4年生らしく目標を三つに分けて、原稿を見ずに堂々と発表できました。発表を受けて、校長の話では、根性（学習も運動もあきらめない）について話しました。



冬休みに、「校長主催」で手作り凧の課題を出しました。店で安く買えるのですが、手作りの凧は、途中の制作過程に意味があります。揚げる時の思い出が違います。風が吹く日の昼休みに凧揚げをします。風が吹くのが楽しみです。現在7名が参加です。



市のくしま学カルタ大会が開催されました。本校からは、校内予選を勝ち上がった6年のそうたさんとなほさんが出場しました。二人とも、紙一重の戦いが続きましたが、そうたさんが3位に入りました。来年も活躍を期待したいです。

第1回目凧揚げ会（風の吹く日の昼休み）HPにて紹介中です。

風が吹く日を選んで、自作凧の凧揚げ会をしました。走る凧揚げとはちょっと違う「走らず風力で揚げる凧揚げ」会です。自作凧は、尻尾の長さや、それを調整すれば、面白いように揚がります。その楽しさを通して、風力への興味や、自作の面白さを体験してくれたらと思います。デジタル時代の現代は、お店でなんでも手に入ります。昔は自作が当たり前、アナログ的な過程が、いろいろな変化に対応できる能力を育てるのだと考えます。楽しい凧揚げ会になりました。第2回目も予定中です。



< 7月の主な行事 >

Blank dashed-line box for listing the main events of July.

小規模校のよさ⇒

**1人1人に目が
いき届く教育**

① **賞賛の場**

- 学校内・学級内・授業(児童の**100%**)
- 対外的
(入賞21・学校代表20・便り20・新聞13+11等)

現在(半年)で児童の70%

② **トラブル**⇒(最終的に解決。過程が大切)